

目標達成計画

作成日：平成31年3月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	全職員にたいして、救命救急講習が行えていない。また、前回の受講から年数が大分経過している。	全職員が普通救命講習1を受講修了し、急変や事故発生時に速やかに対応できる。	・事業所内でも行えるように、応急手当普及員講習を受講する ・今年度中に消防署が行う普通救命講習と、応急手当普及員講習修了者による社内での普通救命講習に全職員が受講する。	12ヶ月
2	7	利用者の思いにそぐわない対応により、ケガを負わせてしまった事例があった。また、そのような場面を目撃してもすぐに注意等ができなかった。	不適切ケアをなくし、利用者の思いに合わせた支援が展開できる。	・接遇マナー・認知症ケア等を中心とした研修会を実施、受講を勧める。 ・定期的にチーム内で日常の支援の中での困ったケースについての相談、事例検討を行う。 ・職員のストレスチェックを実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。